

大学と実務実習施設との連携に おけるWEBシステムの利用

薬学教育協議会
WEBシステム検討委員会
委員長 木津純子
(慶應義塾大学薬学部)

アンケート調査の実施

改訂モデル・コアカリキュラムに準拠した実務
実習におけるWEBシステムとは

- 薬学教育協議会にWEBシステム検討委員会が
設置
- 全薬科大学・薬学部、薬剤師会、病院薬剤師
会を対象にWEBに最小限搭載すべき機能、搭
載が望まれる機能についてアンケート調査

 70大学、57薬剤師会・病院薬剤師会
から回答

WEB検討委員会で検討

- 改訂モデル・コアカリキュラムにおける大学と施設の連携、実習の連続性等を鑑み、WEBシステムを有効に使用
- 全国で複数のシステムが使用されており、統一することは適切でない
- 費用負担が大きくなるようにする
- 各システムの入口画面などをできるだけ同じものとし、違和感なく使用できるようにする
- アンケート結果をもとに、大学教員・指導薬剤師が望む搭載すべき内容を各システム作成者に提案する
- 構築されたシステムについて、薬学教育協議会が確認し認証する

1. 学生に関する情報

⇒学生プロフィール欄と連動

学生入力

1. 学生氏名
2. フリガナ
3. 性別
4. 学生の連絡先
5. 所属大学名
6. 学籍番号：同姓同名を回避
7. 所属講座名
8. 実務実習担当教員名
9. （実務実習担当教員連絡先）
10. 学生の実習期
11. 実習施設名
12. （実習施設の住所・電話番号）
13. 指導薬剤師名

2. 学生プロフィール

学生入力

1. 自己紹介文

①自己紹介、②4年次までの学習（好きな分野、卒業研究のテーマ）、③将来の希望、④目指す薬剤師像など

2. 自己の実習目標

3. 4週間・8週間経過後・実習終了後の目標達成について

4. 指導薬剤師からのコメント

5. 実務実習担当教員からのコメント

1 & 2 学生のページ

学生に関する情報

学生氏名、学籍番号、性別、連絡先
所属大学名・講座名・担当教員
.....

実習開始前に

学生入力

自己紹介
実習目標
4週間後の目標達成度
8週間後の目標達成度
.....

実習中に

学生入力

コメントの最後に
(○○○○)
と記すなど運用
面で複数に対応

指導薬剤師コメント

薬剤師入力

実務実習担当教員コメント

教員入力

3. 実施計画書

薬剤師入力
(大学が支援)

- ◆ 調剤・服薬指導・医薬品情報業務など、**病院・薬局で共通する学習内容を、情報を共有して効果的に実習を行う**
- ◆ 継続的に多くの症例や事例を体験し、**薬物療法の実践を行う**
- ◆ 大学への指針：実習施設による**個々の学生の実務実習実施計画書**の作成に積極的に関与し、**実習の内容、目標、評価指標を提示**

- 事前訪問時に担当教員と指導薬剤師が確認
- 学生一人一人について、全てを載せるのは困難
- **「実施計画概要書」として主項目を掲載(今後検討)**

【あるとよい機能】

- ・ システム上での作成・編集・修正機能
- ・ 実施計画書のひな形

教員確認

4. メール機能（伝言機能）

学生入力

薬剤師入力

教員入力

1. メールを書く（メール宛先のソート検索機能）
2. 返信する：CC機能付
3. 送受信履歴が確認できる
4. 一斉メール機能
5. メールの転送機能
6. （資料の添付機能：PDFのみ）

【大学の掲示板機能】（あってもよいが必須ではない）

1. 指導薬剤師画面に大学からのお知らせ
2. 学生画面に「守るべきルール」
3. 台風や災害時など緊急の対応

5. 実習の出欠

学生入力

1. 1日単位の出欠表 ⇒ 実習日誌のトップに出欠欄

() 出席 () 欠席 () 遅刻 () 早退

※欠席、遅刻、早退の理由を選択

() 病気 () 怪我 () 忌引

() 公共交通機関の遅れ () その他 ()

2. 出席・欠席の集計表 ⇒ 連動して一覧表が作成 (実習中に出欠状況を確認。最終の実施日数の確認)

| | | | | | | | | | | | | | |
|---|----|--------|-------|-------|-------|---------|------|----|----|----|----|----|----|
| 〇〇大学 学生氏名 () 実習先 〇〇病院 実習期間 月 日～ 月 日 | | 出席 52日 | 欠席 1日 | 遅刻 2日 | 早退 0日 | 指導薬剤師 印 | | | | | | | |
| 日付 | 曜日 | 出席 | 欠席 | 遅刻 | 早退 | 理由 | 日付 | 曜日 | 出席 | 欠席 | 遅刻 | 早退 | 理由 |
| 5/14 | 月 | ○ | | | | | 6/25 | 月 | ○ | | | | |
| 5/15 | 火 | ○ | | | | | 6/26 | 火 | ○ | | | | |
| 5/16 | 水 | ○ | | | | | 6/27 | 水 | ○ | | | | |
| 5/17 | 木 | | | ○ | | 電車遅延 | 6/28 | 木 | ○ | | | | |
| 5/18 | 金 | ○ | | | | | 6/29 | 金 | ○ | | | | |
| 5/19 | 土 | | | | | | 6/30 | 土 | | | | | |
| 5/19 | 日 | | | | | | 7/1 | 日 | | | | | |

終了時に印刷。指導薬剤師に押印
↓
大学に提出

6. 実習日誌

学生入力

1. 毎日日誌を記載

- ・ トップに【**実習したこと、調べたこと、考えたことを文章で記載**】と入れる
- ・ 指導薬剤師のコメント欄は必須（複数の場合は運用で対応）

2. 字数について

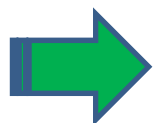
- ・ 書き過ぎないように字数制限を設ける
- ・ 下限の字数制限を設ける

薬剤師入力

3. 必須項目とはしない項目

- ① 図の挿入、② 資料の添付、③ 指導薬剤師の既読ボタン
- ④ 大学教員の既読ボタン ⑤ 大学教員のコメント欄

日誌を次実習施設と共有するのは、量の問題等から困難



1週間の振り返りレポート機能を搭載

7. 1週間の振り返りレポート

学生入力

週間振り返り報告書 (週目) ○○大学 学籍番号 () 氏名 ()

この1週間で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。 **自動的に入力**

| | |
|------------------------------------|--|
| 実習したこと | 例示を入れる？ |
| 関わった疾患（調剤した処方せんの疾患等） | がん（ ）名、高血圧症（ ）名、糖尿病（ ）名、心疾患（ ）名、脳血管障害（ ）名、精神疾患（ ）名、免疫・アレルギー疾患（ ）名、感染症（ ）名 その他（ ）名、（ ）名、（ ）名 |
| 服薬指導を実施した疾患とその人数 | がん（ ）名、高血圧症（ ）名、糖尿病（ ）名、心疾患（ ）名、脳血管障害（ ）名、精神疾患（ ）名、免疫・アレルギー疾患（ ）名、感染症（ ）名 その他（ ）名、（ ）名、（ ）名 |
| 理解 | 理解できたこと |
| | 理解できなかったこと |
| 実践 | 実践できたこと |
| | 実践できなかったこと |
| 今週できなかったことに対する改善策 | |
| 施設（指導薬剤師を含む）あるいは大学（担当教員を含む）に伝えたいこと | |
| 指導薬剤師のコメント | 薬剤師入力 |

次施設の薬剤師も閲覧

8. 次実習施設との連携

週間振り返り報告書

| | | |
|------------------------------------|------------|--|
| 実習したこと | | |
| 関わった疾患（調剤した処方せんの疾患等） | | がん（ ）名、高血圧症（ ）名、糖尿病（ ）名、心疾患（ ）名、脳血管障害（ ）名、精神疾患（ ）名、免疫・アレルギー疾患（ ）名、感染症（ ）名 その他（ ）名、（ ）名、（ ）名 |
| 服薬指導を実施した疾患とその人数 | | がん（ ）名、高血圧症（ ）名、糖尿病（ ）名、心疾患（ ）名、脳血管障害（ ）名、精神疾患（ ）名、免疫・アレルギー疾患（ ）名、感染症（ ）名 その他（ ）名、（ ）名、（ ）名 |
| 理解 | 理解できたこと | |
| | 理解できなかったこと | |
| 実践 | 実践できたこと | |
| | 実践できなかったこと | |
| 今週できなかったことに対する改善策 | | |
| 施設（指導薬剤師を含む）あるいは大学（担当教員を含む）に伝えたいこと | | |
| 指導薬剤師のコメント | | |

関わった疾患・服薬指導した疾患について自動的に集計

- ◆ 振り返りレポートに印刷機能。1週～11週の報告書を次施設に渡す
- ◆ 次施設の指導薬剤師が画面で見れるようにする ← 今後の検討

9. 到達度評価

学生入力

薬剤師入力

- ◆SBOsごとに評価か、**パフォーマンス評価**か決まっていけないので現時点で提示できない
- ◆全国共通の評価とする（3段階or4段階or5段階）

- ◆学生自身のチェック表
 - ◆指導薬剤師のチェック表
 - ◆学生の自己評価と指導薬剤師の評価の比較表
- ⇒次の実習施設に公開するかは今後の検討課題

学生は閲覧不可

10. 実習終了時の評価表

薬剤師入力

〇〇大学 学籍番号 () 氏名 ()
実習態度・実習内容の修得度は、5段階 (5 優れている - 3 普通 - 1 劣る) で評価

1. 実習期間中の実習態度

| | |
|--------------|--|
| マナー | |
| 積極性、探究心 | |
| 協調性 | |
| 医療人となるための心構え | |
| 社会的常識 | |

◆印刷機能
◆印鑑が必要な大学は押印後郵送
などの対応

2. 実習内容の修得度

| | (1) 薬学臨床の基礎 | (2) 処方箋に基づく調剤 | (3) 薬物療法の実践 | (4) チーム医療への参画 | (5) 地域の保健・医療・福祉への参画 |
|-------------|-------------|---------------|-------------|---------------|---------------------|
| 医療関連科目の基礎学力 | | | | | |
| 学習内容の理解度 | | | | | |
| 実務の処理能力 | | | | | |
| 実習中の質疑応答能力 | | | | | |
| 報告書作成能力 | | | | | |

3. 概評

| |
|--|
| |
|--|

施設名 () 年 月 日
責任者名 () 印)
指導薬剤師名 () 印)

11. サポートサービス・セキュリティ

下記項目は必須

- ◆問い合わせ対応コールセンター
- ◆使用マニュアル
- ◆セキュリティ対策

実務実習ツール画面案

指導薬剤師トップページ

パスワード変更

一斉メール・伝言

スケジュール管理

システム管理

| 実習生氏名 (ふりがな) | 性別 | 大学名 | 実習期間 | ツールメニュー |
|--------------------------------------|----|--------|------------|---|
| 薬学 恵 (やくがく めぐみ) | 男 | 慶應義塾大学 | 2017.2.15~ | <input type="button" value="日報"/> <input type="button" value="出欠状況"/> <input type="button" value="メール・伝言"/> <input type="button" value="実習施設連携"/> |
| 薬学 ひろみ (やくがく ひろみ) | 女 | 東京理科大学 | 2017.2.15~ | <input type="button" value="日報"/> <input type="button" value="出欠状況"/> <input type="button" value="メール・伝言"/> <input type="button" value="実習施設連携"/> |

学生トップページ

| 学生情報 | | | 実習施設 | | | |
|-------|----------|----|--------|--|--------|--|
| 学生氏名 | ふりがな | 性別 | 薬局 | | 病院 | |
| 薬学 恵 | やくがく めぐみ | 男 | 名称 | | 名称 | |
| 所属大学名 | 慶應義塾大学 | | 住所 | | 住所 | |
| 学籍番号 | 12345678 | | 電話 | | 電話 | |
| 担当教員名 | 慶應 花子 | | 担当薬剤師名 | | 担当薬剤師名 | |

学生プロフィール編集・更新

実習実施計画

日報

1週間振り返り

出欠登録
(スケジュール)

到達度評価

メール・伝言

実習日: 2015年*月*日

出欠管理:

出席 欠席 遅刻 早退

欠席、遅刻、早退の理由を選択

病気 怪我 忌引 公共交通機関の遅れ その他 ()

SBOs:

実習内容 (実習したこと、調べたこと、考えたことを**以上の文字数の文書で記載)

キャンセル

保存

今後の予定

本日の発表スライドは薬学教育協議会のホームページに掲載します

どうぞ、ご意見を薬学教育協議会事務局までお寄せください